

令和 7 年 10 月 9 日

南箕輪村長 藤城 栄文 様
南箕輪村教育長 尾形 浩 様

南箕輪村議会議長 笹沼 美保

村民の声をもとにした要望書

南箕輪村議会は今年度も村内 12 地区に出向き「村民の声を聴く会」を開催しました。それぞれの地区で出された意見をまとめ、今後の村政運営に役立て、村民の利益に資するため、ここに要望いたします。

記

1. 冬季のみスクールバスが運行されている地区でも、夏の猛暑を考慮して夏季の運行を検討されたい。また、中学生の自転車通学もあわせて検討されたい。
2. 「持続可能な自治会検討委員会」において行政協力業務が削減され、一方で補助金が大幅に削減された。地域コミュニティの維持・発展のため、区への助成金増額を検討されたい。また、行政協力業務削減の効果についても検証されたい。
3. 地区計画の要望件数に制限があるため、多くの計画が先送りとなっている。地区的課題を解決するため、地区計画の予算の増額を検討されたい。
4. 活動が活発化している地区社協の現状に見合うよう、活動内容に応じた助成金の引き上げを検討されたい。
5. 児童・生徒の通学路として利用されている村道 4 号線および 6 号線の歩道未整備区間の早急な歩道整備を検討されたい。
6. 金属収集・リサイクル処理業者の騒音により、日常生活に支障をきたしている地域もある。住民の生活環境を守るため、村独自の規制を設けることを検討されたい。